

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK40)

(函館水試担当地区)

2018年12月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森	12/21	0	9.1	33.77	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		10	9.1	33.77	0	0	0	0	0	
11.0		20	9.1	33.76	0	0	0	0	0	
		30	9.2	33.77	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部で出現していません。

12月下旬の水温は噴火湾西部で9.1～9.2°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK39)

(函館水試担当地区)

2018年12月21日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 8.0	12/12	0	9.5	33.58	0	0	0	0	0	Dt10
		5	9.7	33.72	0	0	0	0	10	
		10	9.7	33.73	0	0	0	0	0	
		15	9.7	33.73	0	0	0	0	0	
		20	9.7	33.73	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 12.8	12/17	0	7.5	32.54	0	0	0	0	0	Dru10
		5	8.8	33.60	0	0	0	0	0	
		10	8.9	33.63	0	0	0	0	0	
		15	8.9	33.63	0	0	0	0	10	
		20	9.2	33.70	0	0	0	0	0	
		25	8.4	33.59	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 15.0	12/17	0	9.8	33.79	0	0	0	10	0	
		10	9.9	33.80	0	0	0	0	0	
		20	9.6	33.76	0	0	0	0	0	
		30	9.2	33.71	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 13.0	12/10	0	12.2	33.79	0	0	0	0	0	
		10	12.2	33.81	0	0	0	0	0	
		20	12.2	33.83	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部で出現していますが、津軽海峡で出現していません。

12月上旬の水温は津軽海峡で12.2°C、12月中旬の水温は噴火湾東部で9.5~9.8°C、噴火湾西部で7.5~9.2°C、噴火湾湾口部で9.0~9.9°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK38)

(函館水試担当地区)

2018年12月7日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	12/3	0	10.0	33.55	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	10.0	33.57	0	0	0	0	0	
15.0		20	9.7	33.57	0	0	0	0	0	
		30	9.5	33.60	0	0	0	0	0	
八雲	11/24	0	12.5	33.61	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	12.5	33.62	0	0	0	0	10	Di10
16.0		10	12.5	33.61	0	0	0	0	10	Dro10
		15	12.5	33.61	0	0	0	0	0	
		20	12.5	33.61	0	0	0	0	10	Dt10
		25	12.5	33.61	0	0	0	0	0	
		30	12.4	33.61	0	0	0	0	0	
鹿部	11/21	0	12.9	33.55	0	0	0	0	0	
噴火湾湾口部		10	13.0	33.55	0	0	0	0	10	Dt10
11.0		20	13.0	33.57	0	0	0	0	0	
		30	13.0	33.56	0	0	0	0	0	
		40	12.9	33.57	0	0	0	0	20	Dt20

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部、噴火湾湾口部で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部で出現していませんが、噴火湾西部と噴火湾湾口部で出現しています。

11月下旬の水温は、噴火湾西部で12.4~12.5°C、噴火湾湾口部で12.9~13.0°C、12月上旬の水温は、太平洋中部で9.5~10.0°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)